



RI 第 2 6 1 0 地区 井波庄川ロータリークラブ会報

2010-2011 年度 No. 4 1

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、(レイ・クリングスミス会長)

INASHORC@athena.ocn.ne.jp

2010-2011 年度 会長 山本武夫、幹事 助田幸雄

2010-2011 年度 RI テーマ



「地球を育み、
大陸をつなぐ」

例 会 記 録(地区協会の C.A.)

第 1 5 7 2 回例会

平成 2 3 年 5 月 1 8 日(水)

井波文化センターエイトホール

1. 点鐘 会長
2. 君が代斉唱
3. ソング 奉仕の理想



4. ゲスト：米山奨学生 高 源(コウ ゲン)さん
5. ビジター：吉江康幸君(南砺 RC)
6. 月誕生日：水島政光君(4 日)山本武夫君(10 日)河合耕一君(30 日)



YUAN)さんは、中国遼寧省瀋陽市出身で、昭和 6 1 年(1986 年)生まれです。専攻科目は、知能デザイン工学で、視覚障害者の支援システムを研究中です。経歴は、2008 年 7 月瀋陽師範大学を卒業、2009 年 2 月富山県立大学入学、既婚で、2010 年 3 月出産のため 1 年間休学、2010 年 4 月から富山県立大学修士課程に籍を置いて、2011 年 4 月に復学し、ちょうど米山奨学生に選抜されました。



8. 米山奨学生挨拶(高源さん)：瀋陽市は、大連の少し北

にある大きな町です。日本に来て3年目ですが、まだうまく日本語が話せません。専門は、視覚障害者が文字認識できる装置で、地下鉄などの看板にある文字を抽出し音声で伝えるものを開発しています。米山で選抜され嬉しく光栄です。人生生きていくうえで縁を感じます。米山制度は、経済的支援だけでなくロータリー世話クラブやカウンセラーの心の支援を特に嬉しく思います。

9. 奨学金授与(会長)



10. 会長の時間：本日は約1カ月ぶりの例会となりました。その間、「良い歯の日キャンペーン」「南砺の山々を守る植樹祭」「チューリップ例会」「5月7日街頭募金」「日展富山展家族鑑賞会」などの活動にご協力有難うございました。アミューでの街頭募金は、38221円集まり、ガバナー事務所に送金しました。

それから、本日は初めて世話クラブとして、米山奨学生の高原さんをお迎え出来ました。これからよろしくお願い致します。また、地区協もおわり、高瀬年度の準備が本格的に始まります。小西さんは、「ロータリーの友」に出ていた足寄RCが会費12万を8万にしている改革を直に聞いて見られました。私も入会勧誘していて、年会費も高いと受け止められている状況も感じましたが、会場費、食事など、また入会金なども、いろいろ今後の当クラブ運営について、検討もされねばならないと思います。次週25日の例会は、ニコBOXの日とありましたが、当クラブ運営についてのC.A.とさせていただきます。

11. 幹事報告：①となみ野公共交通フォーラムの案内と出席依頼が来ています。(夕食弁当、フォーラム、懇親会の出欠確認も。)②「ハイライトよねやま」が来ております。③金沢百万石RCから、地区協の御礼

が来ています。④5クラブ合同ゴルフ大会が20日にあります。5名参加予定。⑤新湊中央RC創立20周年記念講演の案内「山崎直子さんの話」が来ています。



12. 委員会報告：①社会奉仕委員会(上田委員長)：公共交通フォーラムについて、砺波・南砺・井波庄川の3クラブ主催で、併せて200名、ロータリアンで80名の参加を予定しています。4時半集合：夕食弁当。6時：フォーラム・名刺交換会、8時半：ふかまつでパーティー。②広報委員会(三谷委員長)：米山奨学生の高原さんようこそ。今月号の縦2頁に、ちょうど、米山学友の姫軍(ジ・ジュン)さんの話が載っています。それから、小西さんの足寄RCの記事は、4月号縦32頁に掲載されています。

13. ニコニコBOX(本日5名13000円)

河合会員：63歳になる予定です。

岩崎会員：21日、高瀬神社の献穀田として、自家植えの田植えをします。今年が豊年万作であるよう祈ります

水島会員：本日のボードをみて誕生月に気がつきました。64歳になりました。

山本会長①：誕生祝いに感謝。日展富山展鑑賞会の10日に、59歳になりました。

山本会長②：米山奨学生の高原さん、ようこそ。世話クラブとして、これからお付き合いさせて頂くことを嬉しく思います。

荒木SAA：緑が深まりさわやかな季節です。総会や役員改選などで多忙で、欠席多くすみません。

14. 出席委員会報告：19名中17名出席(調整後94.44%)



卓話「地区協議会」

高瀬顕正会長エレクト

高瀬エレクト：初めにあった次期会長会議で、東日本大震災の、2610 地区の義捐金総額は 9 5 0 0 万円を超えたと発表されました。崎山ガバナーは、そのうち 1300 万円をガバナー会に供出するそうです。

炭谷ガバナーエレクトの年度では、地区人頭分担金は、総額で 500 円減の 15500 円です。内訳で変わったのは、地区資金人頭分担金が、500 円減、GSE 拠出金が 500 円復活、地区大会分担金が 500 円減です。

炭谷ガバナーエレクトの所信表明は、3 つのポイントがあります。①まずは、RI のあり方について。RI は、1981 年シンガポールでの規定審議会で、女性会員を認めてから、それまでの男のクラブから男を磨く、紳士たれと秘密結社ごとく、社会とのつながりが薄かった 1990 年前と、女性会員の入会、女性ガバナーの出現などから、それまでの親睦団体の性格を奉仕団体へ、1990 年以降は変えていった。これからは、ロータリーのイメージアップを図る必要がある。資質のいい会員を入会してもらうことが、会員増強につながる。ロータリーの将来は、いかに素晴らしい奉仕団体になるかにかかっている。世のため人のためのロータリーに！②ラオスの農業支援プロジェクトを進めたい。2005 年の近藤年度から始まった、CLC(識字率向上のための学校)設立準備から始まって、2006 年菊池年度で建設、続いて電気・水道などのインフラ整備。2007 年小松東 RC が、保育園の建設、保育士を教育指導。2008 年に金沢百万石 RC が、学校横にコンピューターセンターを併設し、小中一貫校の授業を充実。しばらく 2610 地区からは支援が中断したが、次年度(炭谷年度)は、農業支援センターを

設立し、近代的農業を教育したい。2610 地区からメンバーを講師として派遣したい。今年度 2610 地区ロータリアン一人 1000 円で完成可能です。③東日本大震災に、今年度に引き続き支援を続けたい。崎山年度は被災者の家族に当面の生活費を支給したが、炭谷年度は、被災者の子供の教育支援をしたい。

続いて、米山ホームカミング学友スピーチがあり、ソバナ・バジェラチャリヤさん(ネパール: 金沢百万石 RC)が、米山奨学生として、また、大学卒業後母国での苦労話を素晴らしい日本語で話されました。現在は、ネパールの日本国大使館にポリティカル・オフィサー(アドバイザー)として勤務しておられ活躍中です。「今度の大震災で、ネパールもパニックになりました。しかし、さすがに日本人、いいところを震災を通して一杯見つけることが出来ました。」と、話されました。

最後の公開討論会は、「今こそロータリーの真価を！」と題して行われました。中川可能作直前ガバナーが司会で、主に東日本大震災にどのように対応していくか？どのような被災者支援を行うか？が話し合われました。

次期の地区大会は、2011 年 10 月 29・30 日、メイン会場を石川県立音楽堂で(金沢百万石 RC がホスト)、開催されます。また、地区協議会は、2012 年 5 月 20 日(日)富山西 RC がホストで開催されます。